

第7回神奈川手術看護情報交換会(認定看護師対象自己研鑽セミナー)開催報告

テーマ：「学びなおしのフィジカルアセスメント」

～手術看護に必要なフィジカルアセスメントスキルを高める～

対象：神奈川県手術看護認定看護師会に所属する手術看護認定看護師及び世話人

(希望があれば周辺地区認定看護師・県内手術看護実践指導看護師)

目的：

- ①手術看護認定看護師として、実践・指導していく上で、日常的に必要なスキルとしてのフィジカルアセスメントの再認識、知識の整理をする。
- ②神奈川手術看護セミナー(県内中堅看護師対象セミナー)のテーマをフィジカルアセスメントで主催するために自分たちの課題を見出し、他分野からの情報提供、実践の視点や活動の実際について受講することで、広く周手術期で活用できるフィジカルアセスメントの能力を高め、手術看護の質の向上に貢献できるよう、各自研鑽する。
- ③今後、一般手術看護師対象のオンラインセミナーを運営するためのトライアルとし、解決すべき運営上の問題点を明らかにする。

開催日時：2021年8月28日(土) 12:15～15:45(11:30 受付開始)

開催形態：ZOOM オンライン開催

配信本部：横浜市立大学附属病院 10F 会議室

主催：神奈川手術看護認定看護師会

共催：メドラインジャパン

協賛：白十字株式会社(スポンサードセミナー)

内容：

講義①：「事例から考えるフィジカルアセスメント」

聖マリアンナ医科大学病院 手術看護認定看護師 山崎桂

講義②：「救急領域でケアに生かす臨床推論～手術領域への応用～」

横浜市済生会東部病院 救急看護認定看護師 更科陽子先生

スポンサードセミナー：「老けないための生活術」

昭和大学医学部内科学 糖尿病・代謝・内分泌科学部門 主任教授 山岸昌一先生

グループワーク：オンラインで4名～5名ずつに分かれて15分間

出席者：手術看護認定看護師17名、世話人1名、共催・協賛業者3名

【セミナー開催後の評価】(セミナー後に会議を開催して意見を集約)

参加者目線での内容について

- ・ 講義内容については満足。今後の開催セミナーに生かしたい。
- ・ 内容は興味深かった。
- ・ オンラインセミナーに際し、事前の資料配布がなかった。手元の資料を確認しながら受講出来たらよかった。

運営について

- ・ Zoom にログインできず、なかなか参加できない参加者が複数発生した。事前に Meeting を設定する際の制限などの確認が必要である。事前にトライアル日時の設定を導入することを検討したい。
- ・ 本部の進行は時間通りで問題なかった。ログインできない参加者のケアやログイン講師対応に人員が必要である。(今回は 7 名だったが、外部者対応研修では更に人員が必要)
- ・ 参加者に対して、個人 Zoom の設定を、施設名+氏名で参加してもらおうと、ログイン時やグループワークの際にわかりやすいのではないかな。

発表者側の感想

- ・ オンラインで講義中、参加者の反応がみえず自分の講義が効果的に行えているか不安があった。2 台の PC を並べて、講義用とギャラリーの反応確認用と使い分ける方法もよいのではないかな。
- ・ 参加者にリアクションボタンで反応を求める、チャットで随時意見を求めるなど、受講者に反応しやすい働きかけがあるとよい。

他、当会でオンラインセミナーを開催するにあたり次回以降の課題が明確になった。